



zoom

主催：研究開発推進機構 研究推進部門 学術研究支援室
共催：ダイバーシティ推進センター

英語論文セミナー

ハゲタカジャーナルの概要と
オープンアクセス誌論文投稿ガイドライン

日時 2022年1月18日 (火) 16:00 ~ 17:30

対象 本学の研究者・大学院生等

形式 オンライン開催 (ZOOM)

日本語
開催

参加
無料

オープンアクセス (open access, OA) とは、学術成果にオンライン上で無料かつ自由にアクセスできることを指します。学術成果をOAにすることで、研究の認知度が高まり、従来よりも多く論文が引用されているとの報告があります。一方、学術雑誌のOAが進む中で、論文投稿料 (APC) を目的に、査読を適切に行わない粗悪なジャーナル、いわゆるハゲタカジャーナル (predatory journal) も数多く存在することが分かりました。もしハゲタカジャーナルに投稿した場合、投稿者及び所属機関に対する信頼性を著しく損ねることになります。ハゲタカジャーナルに関わらないよう、適切な基礎知識に基づいて投稿ジャーナルを選択することが重要です。

そこで今回は、英文校正・学術翻訳のカクタス・コミュニケーションズ (株) より富田 洋介氏を迎え、次の3点についてご講演いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

- ① オープンアクセス誌の種類と、そのメリット
- ② ハゲタカジャーナルの概要と現状
- ③ オープンアクセス誌に投稿する際の留意点



講師

富田 洋介 氏

カクタス・コミュニケーションズ株式会社
学術出版トレーナー

群馬大学医学部 (理学療法学) を首席で卒業後、理学療法士免許取得。群馬大学大学院 (リハビリテーション学) にて博士前期課程修了後、McGill University School of Physical and Occupational Therapy (マギル大学理学・作業療法学部) 博士課程修了。

マギル大学理学・作業療法学部ティーチングアシスタントを経て、現在は高崎健康福祉大学 (保健医療学部) で助教として講義や研究指導を行う。Journal of Biomechanics, Motor Control, Journal of Neuroengineering and Rehabilitation, Scientific Reports等豊富な査読者経験を持つ。

事前申込



<http://u0u0.net/dalv>



お問合せ:

長崎大学 学術研究支援室

Tel: 095-819-2208

Email : senryaku@ml.nagasaki-u.ac.jp